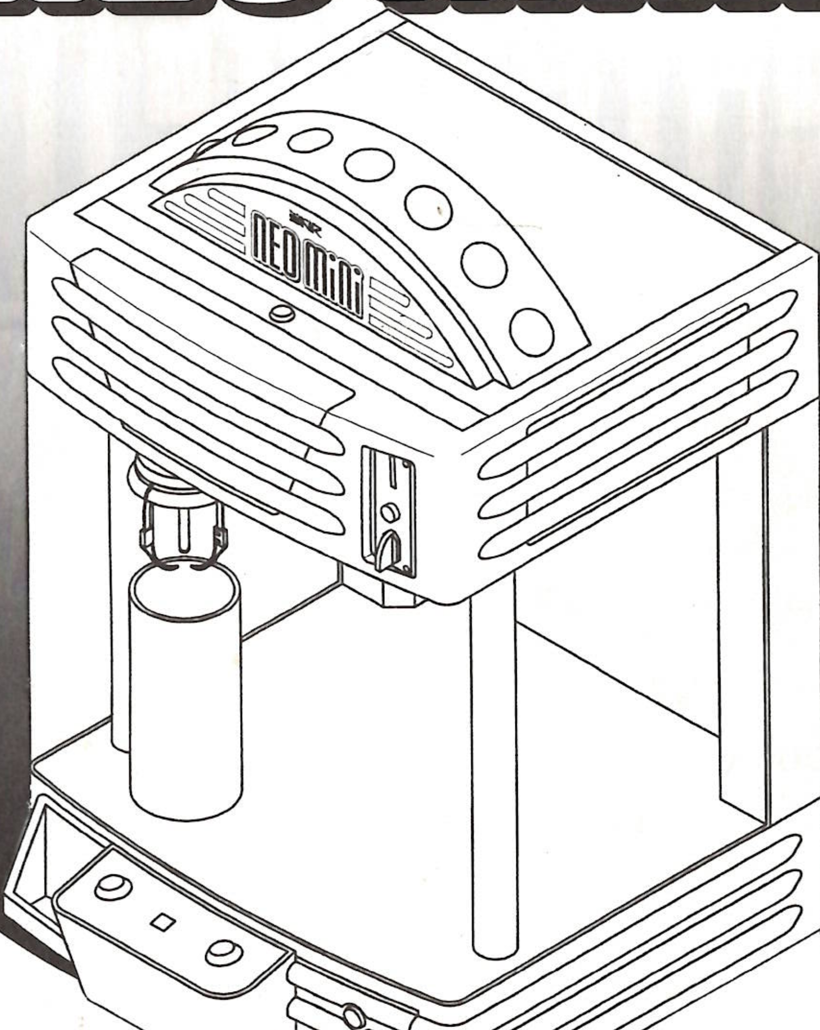
NEO MiNi



ネオミニ
取扱説明書

注意

●本製品を使用する前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。

●本製品の使用中はこの取扱説明書を必ず保管して下さい。

The Future Is Now
SNK®

はじめに

本取扱説明書は、『 ネオ ミニ 』に関するオペレーション情報を示したものです。
ご使用前によくお読みいただき正しい使用方法でご愛用下さい。

NEO MiNi

ネオミニ取扱説明書 目次

記載されている内容は、改良のため予告なく変更させていただく場合がありますので、ご了承下さい。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」には、人身事故や財産への損害を未然に防ぐと同時に、本機を安全にお使い頂くために、必ずお守り頂きたい事項を記載しています。ご使用の前に、取り扱い説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管しておいてください。

◎表示の意味について◎

警告	注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が予想される内容を示しています。	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が予想される内容、及び物的損害の発生が予想される内容を示しています。

警告

●**次のような場合は、ただちに電源を切って、コンセントか電源プラグを抜いて下さい。もし、そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。**

◎発煙や異臭、異音が生じた場合
◎故障を起こした場合
◎内部に水や異物などが入った場合
◎破損した場合

●**サービスドアの開閉には、十分にご注意下さい。**
サービスドアで手などをはさむとケガの原因となり大変危険です。

●**雨漏りや漏水の発生しやすい場所に本機を設置したり、本機の上に液体(飲料等)の入った容器や小さな金属類を置いたりしないで下さい。**
本機の内部に水や金属物が入ると、火災や感電の原因となります。

●**本機の各コネクターの接続は確実に行って下さい。**
差し込み不足や誤った接続は、火災や感電の原因となります。

●**ゲーム基板の交換や筐体の点検などの作業をする場合は、必ず本機の電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて下さい。**
電源スイッチＯＮの状態で作業をすると、火災や感電の原因となります。

●**万一、落下などによりキャビネットを破損した場合は、ただちに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて下さい。**
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

●**お客様ご自身による修理や改造は、絶対に行わないで下さい。**
火災や感電の原因となります。

●電源は必ずＡＣ100Ｖ±10Ｖのコンセントをご使用下さい。また、電源プラグは必ず専用コンセントを設けて、そこに接続して下さい。
同一電源ライン上に大容量の機器（エアコンや大型筐体等）を接続していれば、火災や感電の原因となります。

●ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないで下さい。
落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となります。

●コンセントとアース線はできるだけ最短距離で設置し、電源コードが人目につかないように配線して下さい。また、やむを得ず電源コードが露出する場合は、必ず保護カバー等でしっかり保護して下さい。
配線が通路上などに露出していると、コードが傷ついて火災や感電の原因となるだけでなく、コードにつまずいてケガをしたりする原因にもなります。

●電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、上に重い物を乗せたりしないで下さい。
コードが傷ついて火災や感電の原因となります。

注意

●本機の上に乗ったり、重い物を置いたりしないで下さい。
バランスが崩れて倒れたり、落下してケガの原因となるだけでなく、キャビネットの破損の原因にもなります。

●屋外への設置は、絶対に行わないで下さい。
破損や故障の原因となります。

●屋内であっても次のような場所への設置は、故障の原因となりますので避けて下さい。
⇒室内プール、シャワー近辺等の湿気が多く結露の恐れのある場所
⇒直射日光が当たる場所
⇒暖房器具などにより直接熱せられる場所や危険物の周辺
⇒ほこりの多い場所

●本機を長期間ご使用にならない時は、安全のために必ず電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて下さい。

●使用適用温度（周囲温度）５℃～40℃の場所に設置して下さい。
適用温度の範囲を越えると故障の原因となります。

●輸送や移動の際は、大きな衝撃を与えないように注意して下さい。
破損や故障の原因となります。

●ICボードの回路検査には、必ずロジック・テスターをご使用下さい。
一般のテスターは使用できません。

●ヒューズは必ず指定された定格に合った物をご使用下さい。（定格５A、Ｐ13 参照。）
定格に合わない物を使用すると、故障の原因となります。

●設置の際は、底部に備えられた４つのアジャスターを微調整して必ず本体を水平に固定して下さい。なお、アジャスターは右方向へ回すと下がり、左方向へ回すと上がります。
倒れたりして故障やケガの原因となります。

●必ず本機のアース端子にアース線をつないで下さい。

●本機に揮発性の液体(ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤等)をかけないで下さい。
キャビネットに付着すると、塗装がはげたり、光沢が失われたりする場合があります。

●本機に使用しておりますダンパーには、窒素ガスが封入されていますので分解したり火気に投入しないでください。
廃棄の際は、ダンパーのシリンダ下端より15～20mmの位置にドリルで穴を開けた後に廃棄願います。

設置上のおねがい

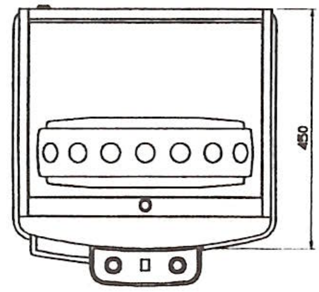
本機を非常口の近くや消火器等の防災設備の周辺に設置することは絶対におやめ下さい。
災害や事故の際、避難の邪魔になったり、消火活動等の妨げとなります。

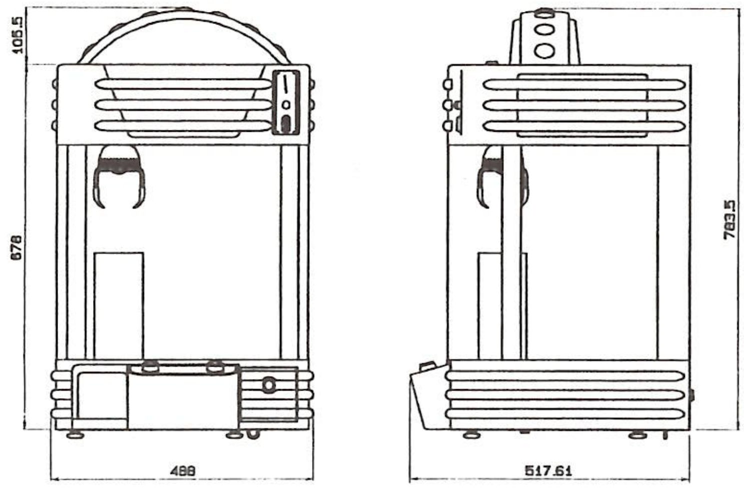
筐体のお手入れについて

●筐体が汚れた時は、柔らかい布でから拭きするか、もしくは水拭きして下さい。汚れがひどい時は中性洗剤をご使用下さい。

● ネオジオ専用ガラスクリーナー（アルカリ性溶剤）を絶対にご使用にならないよう、ご注意下さい。

○本機仕様





機種名　　　：ネオミニ
型番　　　　：ＮＭ００－１
定格電圧　　：ＡＣ１００Ｖ
定格周波数　：５０／６０Ｈｚ
定格消費電力：４５Ｗ
ヒューズ定格：５Ａ
外形寸法　　：４８８mm(幅)×５１８mm(奥行き)×７８４mm(高さ)
重量　　　　：３１Ｋｇ
付属品　　　：共通キー・・・・・・・・・・・・・・・・２
　　　　　　　金庫キー・・・・・・・・・・・・・・・・２
　　　　　　　特殊レンチ・・・・・・・・・・・・・・１
　　　　　　　取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・１
　　　　　　　ツメ（直、平、山、バケット）・・・・各３
　　　　　　　キャッチャー握力補助バネ（強、弱）・・・各１

なお、都合により予告なく仕様内容を変更する場合があります。

注意　設置上の注意

●本機は、屋内用です。屋外では使用なさらないでください。

●本機は小型軽量のため、盗難及びイタズラを防ぐ目的で下記の機能が付いております。ご活用ください。

・本体底面にチェーン用フック付き。

・ＣＰＵ基板上にチルト検出センサー付き。（ディップＳＷにて有無を設定可能。）

●本機のコインセレクターは、機械式のタイプを使用しています。底部のアジャスターを調整して水平（前後左右に対して２°以内）に設置してください。水平に設置されていない場合はコインセレクター及び駆動系統の誤動作の原因となります。

○景品について

景品に関しては、下記の事項を守って陳列してください。

大きさ・・・・・・・・φ４５～φ７５ｍｍのカプセル、又は同等品。
景品シュート（内径φ83mm）を通るもの。

重さ・・・・・・・・・・カプセル等の容器の重量を含む。１２０ｇ以下
（１７０ｇ以下：キャッチャー握力補助バネを使用する場合）

景品容量・・・・・・φ７５ｍｍのカプセルで約７０個。（３段積み。）
景品を積み重る高さは、景品シュートの高さ（２００ｍｍ）以下になるように陳列してください。

> ●上記条件以外の景品の使用及び景品の積みすぎはトラブルや故障の原因となりますので、ご注意ください。
>
> ●景品の捕獲率は、景品形状、重量、数量、プレイヤーの技量等により大きく異なりますので、一定の捕獲率は保証の限りではありません。

○電源を入れる前に

【シッピングの取り外し】

本機は運搬のため、出荷時にキャッチャーユニットを固定してあります。
電源を入れる前に、キャッチャーユニットを固定している〝シッピング〟を取り外してください。
尚、再度運搬される場合は、〝シッピング〟を取り付けてください。

> 警告
>
> ● "シッピング"は、電源投入前に必ず取り外してください。
> 取り外さずに電源を入れると、破損や故障の原因となります。
>
> ● 運搬時には必ず"シッピング"を取り付けてください。
> 取り付けずに運搬した場合は、破損や故障の原因となります。

○電源を入れると

電源スイッチは、本体に向かって左側底面の前後中央部にあります。
向かって右側を押すと電源ＯＮ、左側を押すと電源ＯＦＦになります。

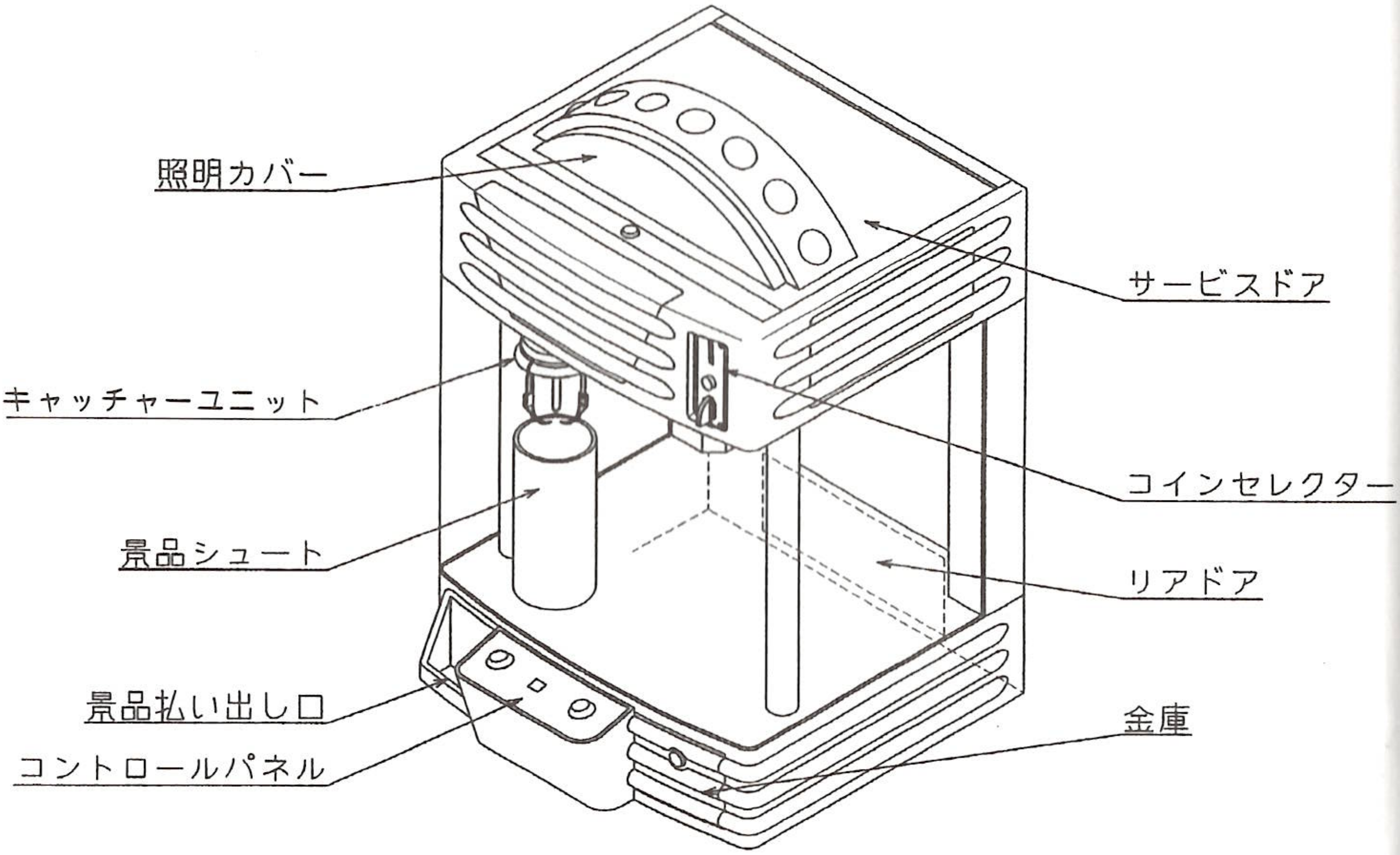
【メカニズム動作について】
電源を入れると、通常は下記の状態になります。
各メカニズムが所定の位置にない場合、自動的に所定の位置(ホームポジション)に戻ります。
コントロールパネル上の残り回数表示ＬＥＤはデモ動作を行います。
照明カバー（景品ルーム内）の蛍光灯が点灯します。
ディップスイッチの設定が、デモサウンドＯＮの場合には、待機中にデモサウンドが流れます。

【ゲームのプレイ方法】
①コインを投入します。
７セグＬＥＤの残り回数表示（クレジット)が上がり、同時にコインカウンターも上がります。
②Ｘ移動押しボタンスイッチが点滅を始めます。この時にスイッチを押すと、押している間のみアームユニットがＸ移動します。
③Ｘ移動停止後、Ｙ移動押しボタンスイッチが点滅を始めます。この時にスイッチを押すと、押している間のみアームユニットがＹ移動します。
④Ｙ移動停止後、キャッチャーが自動的に、下記Ｚ動作を行ないます。
キャッチャーが下がり景品にあたるもしくは、景品ルームの底まで行くとツメが閉じます。
その後、キャッチャーが上がりホームポジションに戻りツメが開きます。
⑤景品が取れた場合は、景品が取り出し口より出てきます。
同時に、景品カウンターも上がります。

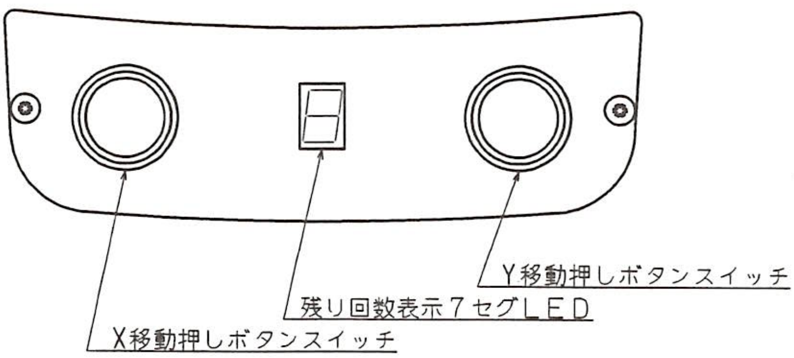
●ゲームプレイについての注意事項
コイン投入後、約１分２０秒以内にプレイ操作が行われない場合、自動的にアームが開閉し１ゲーム終了となります。
クレジットは最高〝９〟まで有効で、１０以上のクレジットは無効です。クレジットが入った状態で電源ＯＦＦにすると〝０〟に戻ります。

> ⚠ 注意
> アームユニット及びＸ、Ｙ軸駆動部("メカニズム各部の名称"参照)を手で動かす場合は、電源を切った状態で駆動部の両端を持って静かに移動させて下さい。
> 無理に動かすと破損及び、故障の原因となります。

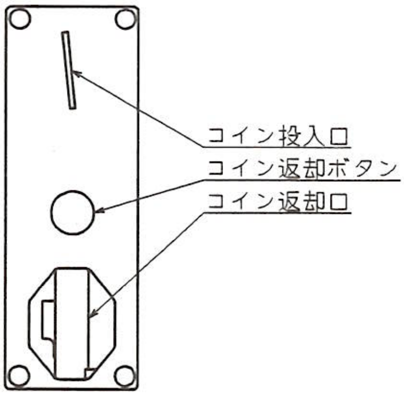
○本体各部の名称



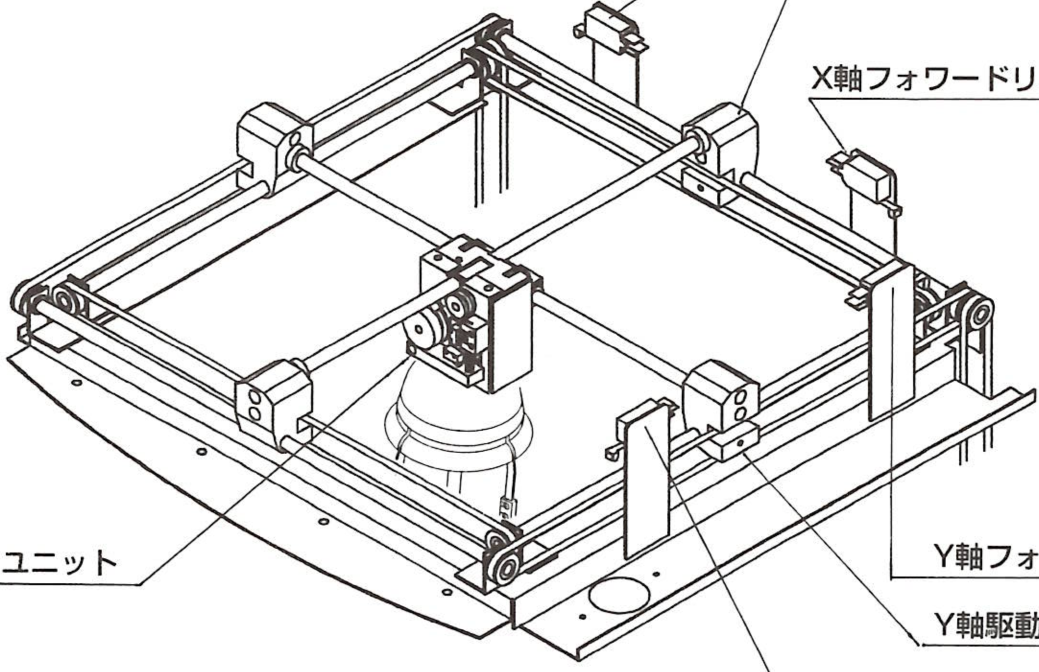
コントロールパネル部詳細

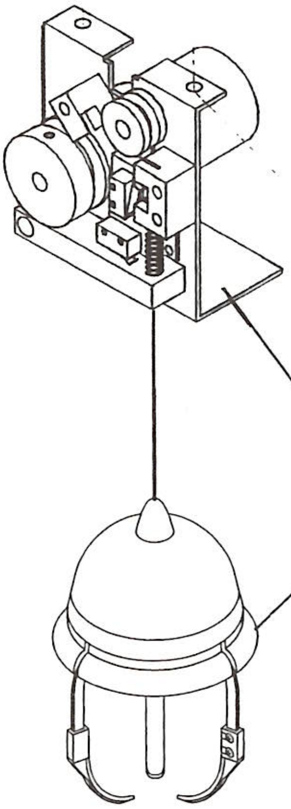


コインセレクター部詳細



○メカニズム各部の名称





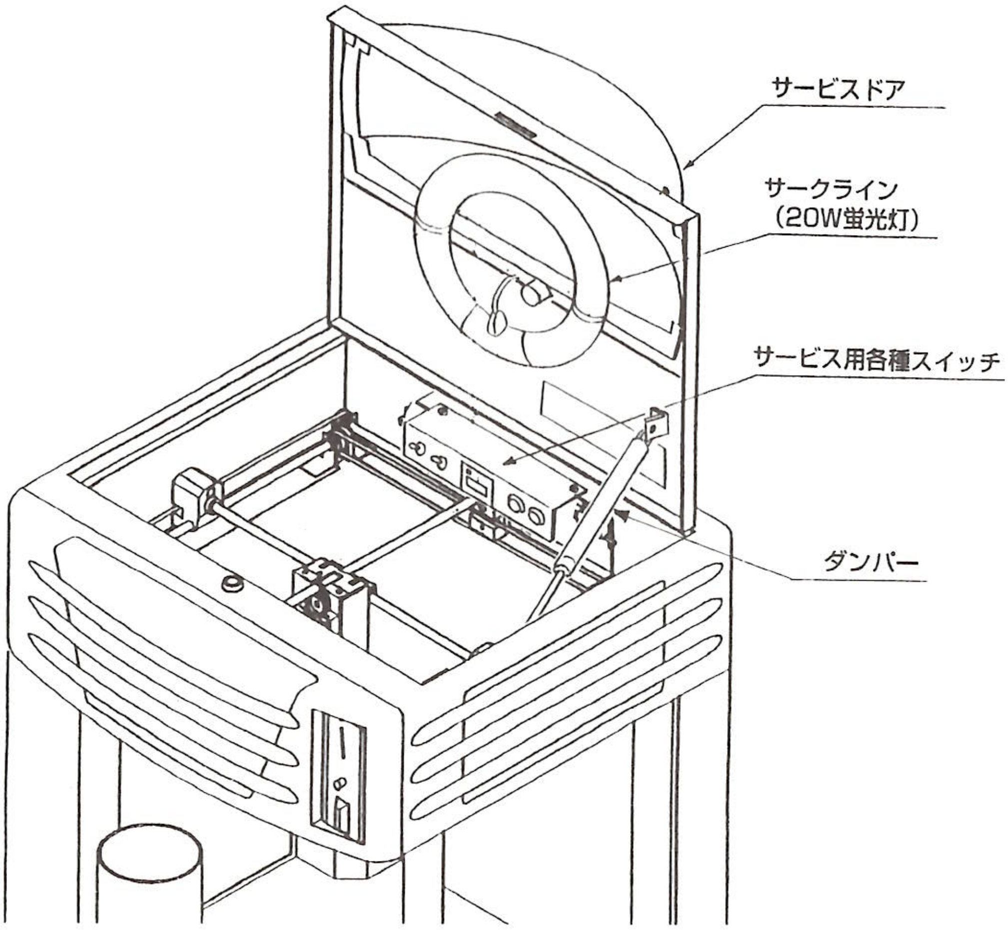


アームユニット　Z軸ユニットにキャッチャーユニットが取り付いたものをアームユニットと呼びます。

○サービスドアの開け方

・景品補充、サービス用各種スイッチの操作、各種メカニズムの保守及び、蛍光灯の交換の際は、天面の鍵にてサービスドアを開けてください。

サービスドアは、ダンパーにより開けた状態（全開）で保持されます。
閉める際は、サービスドアを手で押し下げて下さい。



警告

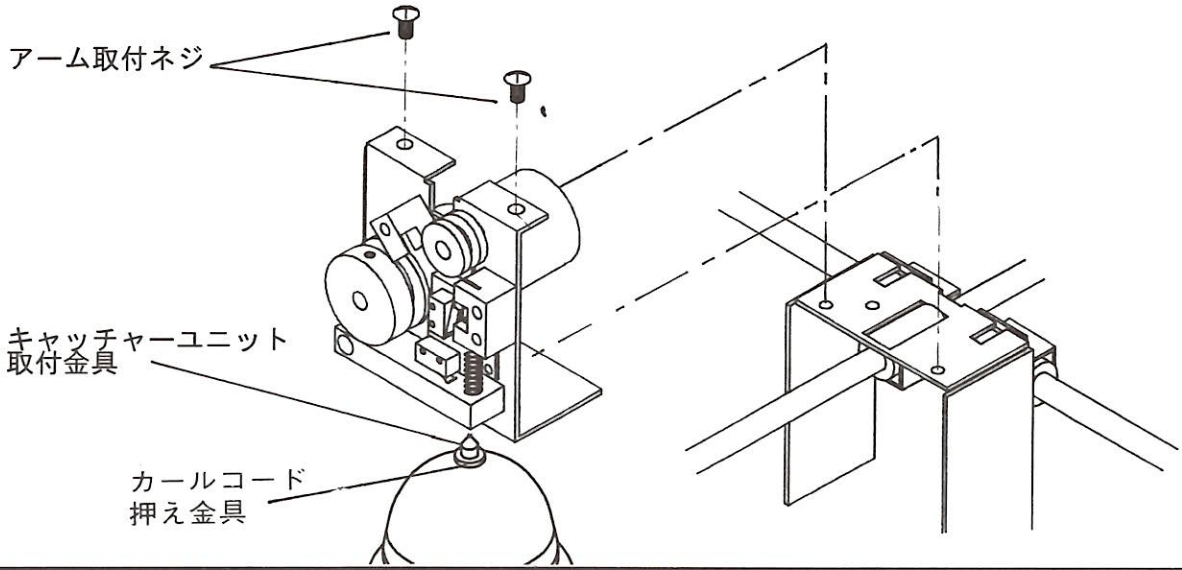
●サービスドアの開閉には、十分にご注意下さい。
サービスドアで手などをはさむとケガの原因となり大変危険です。

注意

●景品の補充は、必ず電源を切った状態で、各種メカニズム及び、蛍光灯に触れないよう注意して陳列してください。
尚、景品は"景品について"を参照の上、条件にあった景品を使用してください。景品の積みすぎはトラブルや故障の原因となりますのでご注意下さい。

○アームユニットの取り外し

サービスドアを開け、本体とキャッチャーユニットを接続しているカールコードのコネクタを外します。
図の位置にあるＭ４×８ｍｍのネジ（２本）を外すと、アームユニットが取り外せます。



○キャッチャーユニットの取り外し

キャッチャーユニット天面のボルトとＺ軸ユニットからのキャッチャーユニット取付金具が締め付けられ固定されています。（上図参照。）
まず、カールコード押さえ金具側面のM3ネジをゆるめ、上にスライドさせた後に、キャッチャーユニットを手で持ってワイヤー側の金具を左に回すと取り外せます。

> **注意**
> **キャッチャーユニットの取り外し、握力の調整 及び、ツメの交換の際にはアームユニットを本体センター付近まで移動させ、キャッチャーユニットが降りた時点で電源を切ると楽に作業できます。**
> **その際には、トラブルや故障の原因となりますので、ワイヤーの折れ曲がりや、破損に充分注意して行なってください。**

【握力バネの調整】

キャッチャーユニット底面の握力バネ 調整用ネジを回すことにより、握力微調整することができます。
握力調整の際は、マイナスドライバーで下から見て、右に回すと弱く、左に回すと強くなります。
基本的に難易度の設定はツメの交換、及び握力設定スイッチの握力設定で行って下さい。

【ツメの交換】

ツメの側面のＭ３×５ｍｍのネジを、ツメ１個に付き２本の計６本を外すと交換できます。

○サービス用各種スイッチ

本体のサービスドアを開けると、各種スイッチ類が設置されています。（P．9参照）

ツメの握力設定スイッチ・・・ＳＷ1.2で、ツメの握力を4段階に設定できます。

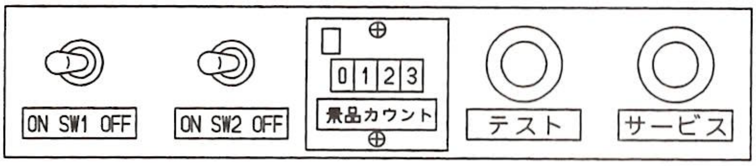
（ツメの握力設定後、電源投入し１プレイ終了後に握力は設定されます。その後に確認してください。）

サービススイッチ‥‥‥コインカウンターを上げずにクレジットを加算します。

テストスイッチ‥‥‥‥テストモードの開始と終了。

景品カウンター‥‥‥‥払い出し景品の個数をカウント。

カウンターリセットボタンでカウントを"0"に戻せます。



ツメの握力の設定

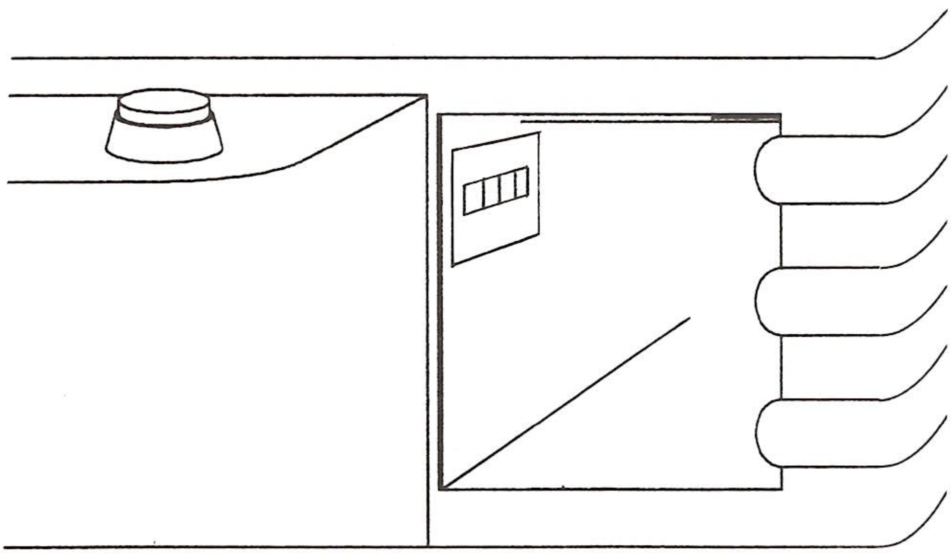
内容	SW1	SW2
握力弱い（難）	OFF	OFF
↑（やや難）	ON	OFF
↓（やや易）	OFF	ON
強い（易）	ON	ON

（網掛け）出荷時の設定

景品カウンターは、払い出し景品が景品シュート通過直後にセンサーにより、カウントされます。
透明カプセル、小さな景品または、同時に複数払い出された場合等は正確にカウントされない場合があります。

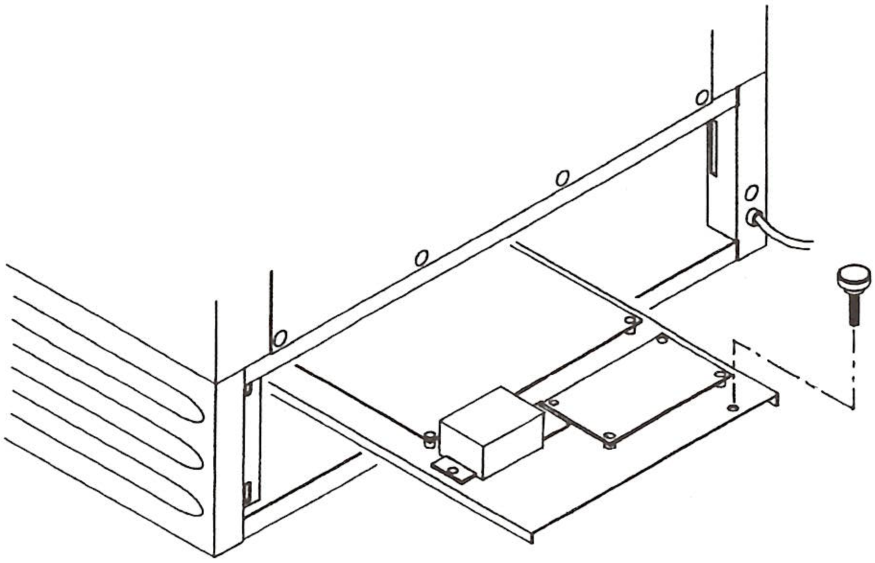
■コインカウンター

コインカウンターは、金庫を抜き取ると左斜め側面に見えます。

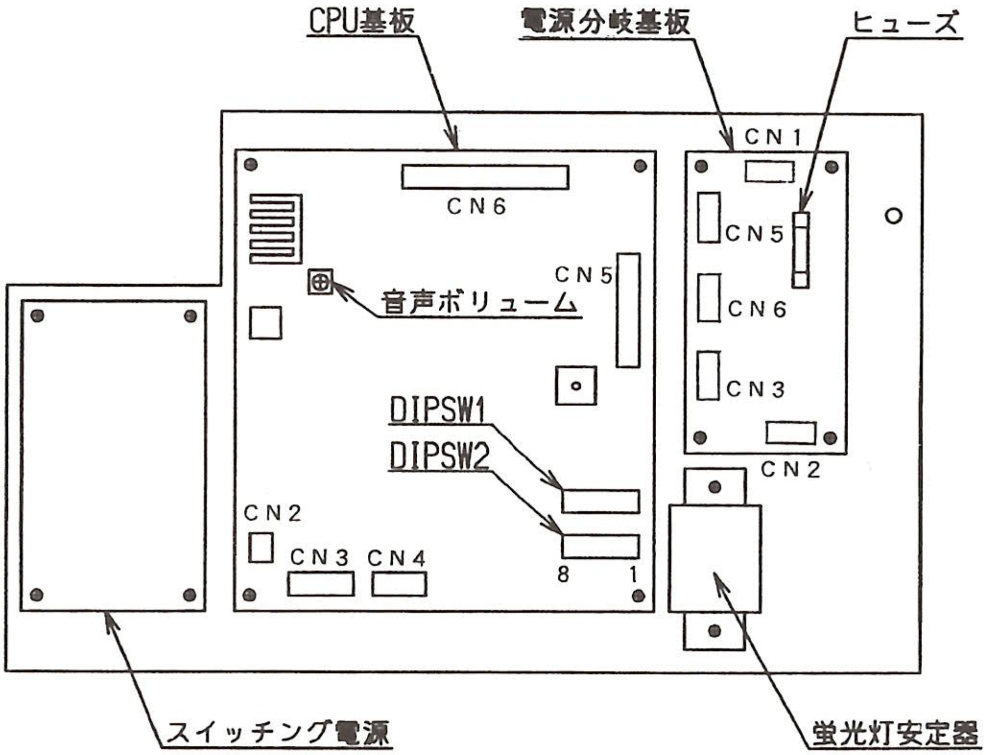


○基板ユニット

本体の背面のリアドアを開け、下図のネジを外す事により基板ユニットが引き出せます。



基板ユニット上配置図



【ゲームの設定】

ＣＰＵ基板上のディップスイッチとサウンドボリュームで、ゲームの設定を行なってください。

サウンドボリューム………音量調整を行なえます。右に回すと小さく、左に回すと大きくなります。

ＤＩＰＳＷ１……………コインクレジットの設定。

ＤＩＰＳＷ２……………メカニズム動作の設定。

【ヒューズについて】

本機のヒューズは、基板ユニット上の電源分岐基板にあります。

ヒューズの定格は、５Ａです。電源が入らない場合は、このヒューズをご確認ください。

> **警告**
>
> ヒューズ交換及び、ディップスイッチの設定等の作業は、必ず電源を切った状態で行ってください。又、通電中は絶対に基板類に触れないでください。もし誤って触れますと感電の原因となり危険です。

> **注意**
>
> 何度ヒューズを交換してもすぐに切れてしまう場合は、配線又は基板の回路上でショートしている可能性があります。巻末の配線図を参考にしてください。

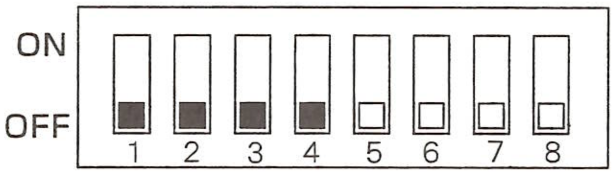
○ディップスイッチの設定

ＤＩＰＳＷ１（５～８）：コインクレジットの設定

内　　容	1	2	3	4	5	6	7	8
1 COIN　1 CREDIT	—	—	—	—	OFF	OFF	OFF	OFF
1 COIN　2 CREDITS	—	—	—	—	ON	OFF	OFF	OFF
1 COIN　3 CREDITS	—	—	—	—	OFF	ON	OFF	OFF
1 COIN　4 CREDITS	—	—	—	—	ON	ON	OFF	OFF
1 COIN　5 CREDITS	—	—	—	—	OFF	OFF	ON	OFF
1 COIN　6 CREDITS	—	—	—	—	ON	OFF	ON	OFF
1 COIN　8 CREDITS	—	—	—	—	OFF	ON	ON	OFF
2 COINS　1 CREDIT	—	—	—	—	OFF	ON	OFF	ON
2 COINS　3 CREDITS	—	—	—	—	ON	ON	OFF	ON
3 COINS　1 CREDIT	—	—	—	—	OFF	OFF	ON	ON
3 COINS　2 CREDITS	—	—	—	—	ON	OFF	ON	ON
4 COINS　1 CREDIT	—	—	—	—	OFF	ON	ON	ON
5 COINS　1 CREDITS	—	—	—	—	ON	ON	ON	ON

●出荷時の設定

DIP SW 1



コインクレジットの設定

1COIN 1CREDIT

□=設定可能

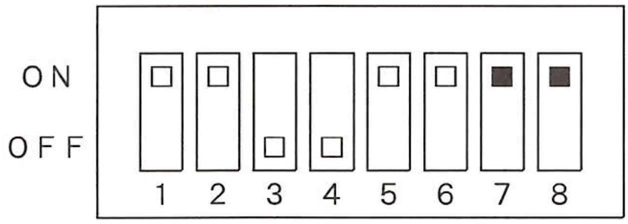
■=固定

ＤＩＰＳＷ２：メカニズム動作の設定

内　　容	1	2	3	4	5	6	7	8
停止時間　短い	ＯＦＦ	ＯＦＦ	−	−	−	−	−	−
↑	ＯＮ	ＯＦＦ	−	−	−	−	−	−
↓	ＯＦＦ	ＯＮ	−	−	−	−	−	−
長い	ＯＮ	ＯＮ	−	−	−	−	−	−
通常モード	−	−	ＯＦＦ	−	−	−	−	−
フリープレイモード	−	−	ＯＮ	−	−	−	−	−
デモサウンドあり	−	−	−	ＯＦＦ	−	−	−	−
デモサウンドなし	−	−	−	ＯＮ	−	−	−	−
効果音のみ	−	−	−	−	ＯＦＦ	−	−	−
効果音＋ＢＧＭ	−	−	−	−	ＯＮ	−	−	−
チルト検出なし	−	−	−	−	−	ＯＦＦ	−	−
チルト検出あり	−	−	−	−	−	ＯＮ	−	−
常にＯＮの位置で	−	−	−	−	−	−	ＯＮ	−
ご使用ください。	−	−	−	−	−	−	−	ＯＮ

●出荷時の設定

ＤＩＰＳＷ２



キャッチャーユニット停止時間 長い。
効果音、ＢＧＭ、デモサウンドあり。

□　：　設定可能

■　：　固定

３番スイッチは通常使用の場合はＯＦＦ、７，８番スイッチは常にＯＮの位置でお使いください。

【停止時間について】

キャッチャーユニットの停止時間（キャッチャーが､降り→ツメが閉じ→上がるまでの″→″部分）の長さを、ＤＩＰＳＷ２−１，２で４段階に設定できます。

【フリープレイモード】

フリープレイモードでお使いの場合は､ＤＩＰＳＷ２−３をＯＮにして電源を入れるとコインを入れなくても何度でもプレイ可能となります。７セグＬＥＤ表示は‶Ｆ″と表示されます。
フリープレイモードから通常モードに戻す際は、ＤＩＰＳＷ２−３をＯＦＦにし電源を再投入してください。
通常モードの場合は、７セグＬＥＤ表示は‶８の字にグルグル回って″表示されます。

【サウンドについて】

本機のゲーム中のサウンドは効果音の他に、ＢＧＭ１曲とデモサウンド２曲が内蔵されています。デモサウンドありの場合には、デモ中のみ２曲が自動的に交互に流れます。

【チルト検出について】

本機には、ＣＰＵ基板上にチルト検出センサーが設けられております。
ＤＩＰＳＷ２－６でチルト検出の有無を設定できます。
ありに設定している場合は、本機を約２０°傾ける。又は、衝撃及び振動を与えた際に作動し５秒間警告ブザーが鳴り続けます。その後に、復帰していない場合（傾いたままの状態）にはリセットがかかります。
尚、その際にはプレイ中であればそれ以降のプレイが無効となり、クレジットが〝0〟になります。

○テストモード

本機は、準オートチェック方式のテストモードを搭載しております。
オートチェック６項目、手動チェック５項目の計１１項目のチェックを行うことが出来ます。

本体リアドア内部の"テストスイッチ"を押すことにより、テストモードに入ります。
オートチェックモード終了後、自動的に手動チェックモードに入ります。
テストモード中は、デモサウンドが流れ、各チェック終了後に確認音が鳴り、コントロールパネル上の７セグＬＥＤにチェックコードの"Ｃ又はＰ、Ｌと番号"が交互に表示されます。

（19ページ参照）

オートチェック中にメカニズムのトラブルが発見された場合は、関連メカニズムはすべて停止し、トラブルサウンドが鳴ります。７セグＬＥＤには、チェックコードが表示されたままとなり、次のチェックには進みません。
尚、チェックコードとエラーコードは、異なりますのでご注意ください。

テストモードを終了した場合、各メカニズムは、ホームポジションに戻り待機状態となります。
強制的にテストモードを終了させたい場合には、再度テストスイッチを押してください。

【オートチェックモード】

テストＳＷを押すと自動的に下記の動作が始まり、各リミットＳＷをチェックします。

アームユニットが、ホームポジションからＸ軸フォワードＳＷが作動するまで移動します。
動作終了後、〝Ｃ１〟を表示します。

↓

アームユニットが、Ｙ軸フォワードＳＷが作動するまで移動します。
動作終了後、〝Ｃ２〟を表示します。

↓

アームユニットが、Ｘ軸ホームポジションＳＷが作動するまで移動します。
動作終了後、〝Ｃ３〟を表示します。

↓

アームユニットが、Ｙ軸ホームポジションＳＷが作動するまで移動します。
動作終了後、〝Ｃ４〟を表示します。

↓

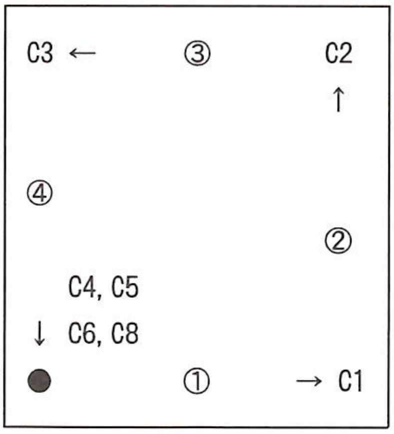
キャッチャーユニットが、ツメを開き約３０ｍｍ降下しツメを閉じます。
動作終了後、〝Ｃ５〟を表示します。

↓

キャッチャーユニットが、アップリミットＳＷが作動するまで上昇します。
動作終了後、〝Ｃ６〟を表示します。

また、テストモードに入った直後に〝Ｃ８〟を表示する事があります。
その場合は、エラートラブルの〝Ｅ６〟（ダウンリミットＳＷがＯＦＦである。）の項目を参照し、不良個所を修復してください。

Ｘ軸方向



Ｙ軸方向

ホームポジション

左図は、本機を上から見たもので、オートチェック時のメカニズムの動きを表します。
①から④まで順に移動し、各区間のメカニズムとリミットＳＷを自動的にチェックします。

【手動チェックモード】

各スイッチを押すことによって、導通の確認をする事ができます。

配線の断線及び、スイッチの破損等の場合には、チェックコードは表示されません。

チェックコード表示	チェック内容
Ｐ１	Ｘ移動スイッチ
Ｐ２	Ｙ移動スイッチ
Ｐ３	コインスイッチ
Ｌ１	サービススイッチ
Ｌ２	景品センサー

○エラートラブル

ゲーム中、メカニズムにトラブルが発生しますと自動的にすべての関連メカニズムが停止し、トラブルサウンドにより警告します。また、同時に７セグＬＥＤには、トラブル箇所を示すエラーコードの〝Ｅと番号〟が交互に表示されます。

エラーコード表示により７種類のエラー内容が解ります。

トラブルの原因を取り除きましたら、電源のＯＮ／ＯＦＦによりエラーから復帰してください。

警 告

作業は、必ず電源を切った状態で行ってください。

また、動作確認等で電源を入れる際は、絶対に基板類に触れないでください。もし誤って触れますと感電の原因となり危険です。

注 意

メカニズム等を手で動かす場合は、電源を切った状態で駆動部の両端を持って静かに移動させて下さい。

無理に動かすと、破損及び 故障の原因となります。

エラーコード一覧表

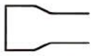
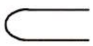
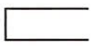
エラーコード表示	エラー内容	原因	対処
E０	コインカウンターが作動していない場合に表示されます。	①コネクター抜け。 ②カウンター不良。	配線、コインカウンターのチェック。 不良の場合、交換。
E１	ゲーム中に一定時間内(約４０秒間)にキャッチャーの上下運動が、行われなかった場合に表示されます。	①アップリミットSWがONにならない。	モーター及び、SWの配線の導通を確認し異常がなければアームユニット交換。
		②アップリミットSWがOFFにならない。	
		③Z軸ドライブモーター不良の為、キャッチャーが上昇しない。	
		④Z軸メカニズム不良の為、キャッチャーが上昇しない。	アームユニット交換。
		⑤CPU基板不良の為、キャッチャーが上昇しない 又は、動かない。	CPU基板交換。
E２	待機中にホームポジションでアップリミットSWがOFFの場合に表示されます。	①アップリミットSWがONにならない。	モーター及び、SWの配線の導通を確認し異常がなければアームユニット交換。
		②Z軸ドライブモーター不良の為、キャッチャーが上昇しない。	
E３	待機中にX軸ホームポジションリミットSWがONになっていない場合に表示されます。	X軸ホームポジションリミットSWの不良。	SW交換。
E４	待機中にY軸ホームポジションリミットSWがONになっていない場合に表示されます。	Y軸ホームポジションリミットSWの不良。	SW交換。
E５	景品をつかむ一連の動作終了後、アームは景品落下位置(ホームポジション)に移動する。 この時X軸又は、Y軸のホームポジションリミットSWが働かなかった場合に表示されます。	①X軸ホームポジションリミットSW不良。	SW交換。
		②X軸ホームポジションリミットSW不良。	
		③X軸又は、Y軸ドライブモーターが逆転しない。 (A)入力電圧不良 (B)モーター不良 (C)CPU基板	(A)専用のコンセントを設け接続する。(タコ足配線や筐体のサービスコンセントの使用は不可。) (B)配線の導通を確認し異常がなければモーター交換。 (C)CPU基板交換。
E６	ダウンリミットSWは、待機中にはワイヤーの張力で常時ONの状態ですが、これがOFFになると表示されます。	①ワイヤーがたるんでいる。	電源を切りキャッチャーを手で引き下げ再度電源を入れワイヤーを巻き取ります。
		②ワイヤー不良。(痛み)	アームユニット交換。
		③水平な場所に設置されていない。	水平な場所に移動させてください。

○ 難易度の調整について

本機には、難易度（捕獲率）の調整方法に、下記の３種類があります。
①から③の順に調整を行う事をお奨めします。
尚、①②の調整の際には、③握力バネの調整位置がセンター付近にある事を確認の上、調整を行ってください。

①ツメの交換による調整・・・・・・・・・・・・・・景品の大きさでの捕獲率を調整します。
②ディップスイッチにる握力調整・・・・・・景品の重量での捕獲率を調整します。
③握力バネ調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・景品の重量での捕獲率を調整します。

【ツメの交換による難易度調整】
下記の表を参考にツメの交換を行ってください。
ツメ形状による難易度

		カプセル			宝石箱タイプ		小物類	
種類	形状	φ４５	φ６０	φ７５	小	大	小	大
平爪		○	＋	＋	＋	○	－	○
標準爪		－	○	＋	○	○	×	－
直爪		－	○	＋	○	○	－	－
山爪		×	－	○	－	－	×	×
バケット爪		＋	＋	＋	＋	＋	○	○

＋ ： 捕りやすい。 （易） 景品捕獲率 約４０％以上
○ ： 適当に捕れる。 ↑ 景品捕獲率 約３０～５０％程度
－ ： 捕りにくい。 ↓ 景品捕獲率 約４０％以下
× ： 捕れない。 （難） 景品捕獲率 約２０％程度

【景品捕獲率について】
景品獲得率は、下記計算式にて算出した比率（％）です。
景品捕獲率 ＝ 払い出し（獲得）景品数 ÷ プレイ回数

条件：総重量２０～１２０ｇ景品を景品ルーム内に２～３段積みして試験を実施。
ツメの握力設定（強い）、握力バネの設定（センター）共、出荷時の設定。

**景品捕獲率は、上記条件において実施した当社の実験データに基づいて算出しています。
これらの数値は景品の数量及び、形状、重量、プレイヤーの技量により変動いたしますので、あくまでも参考データとしてお考えくださいます様お願い申し上げます。**

○キャッチャー握力補助バネの使い方

付属の握力補助バネをキャッチャーユニットに装着することにより、ツメの握力が増し捕獲率をアップ（難易度をより易しく）する事が出来ます。

● キャッチャー握力補助バネの強さ

プレート部カラー	バネの強さ
グレー	強
ホワイト	弱

使用例

・バケット爪等を使用し、お菓子等の単価の低い景品を一度にたくさん捕らせたい場合。

・重量物（８０～１６０ｇ）及び、宝石箱等の捕りにくい形状の容器を使用する場合。

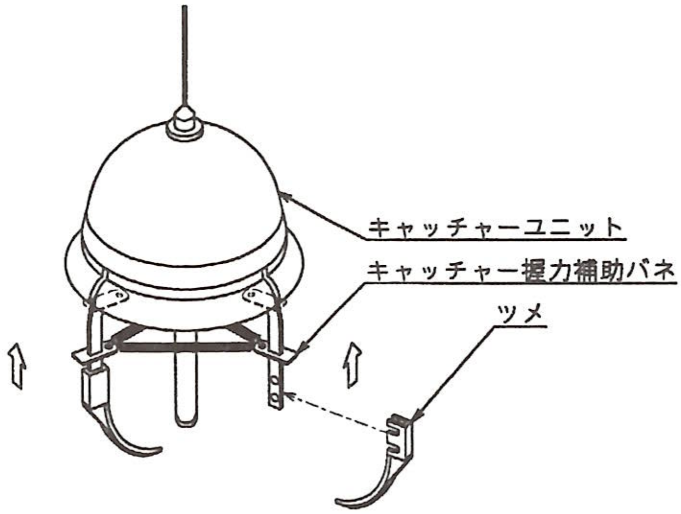
【握力補助バネの取り付け方】

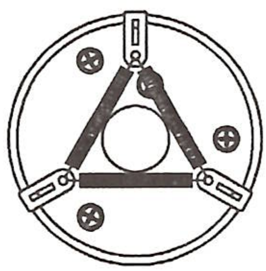
図の様にキャッチャーユニットよりツメを取り外し、プレート部をアーム部分に通した後に、再びツメを取り付けます。

この時スプリングが交差しない様に注意して下さい。

取付けた後にキャッチャーユニットの上方向にスライドさせて下さい。。

※握力補助バネを装着する場合は、必ずツメ握力設定スイッチを、ＳＷ１，ＳＷ２共ＯＮ（握力強い（易））の位置でお使いください。（Ｐ．１１参照）

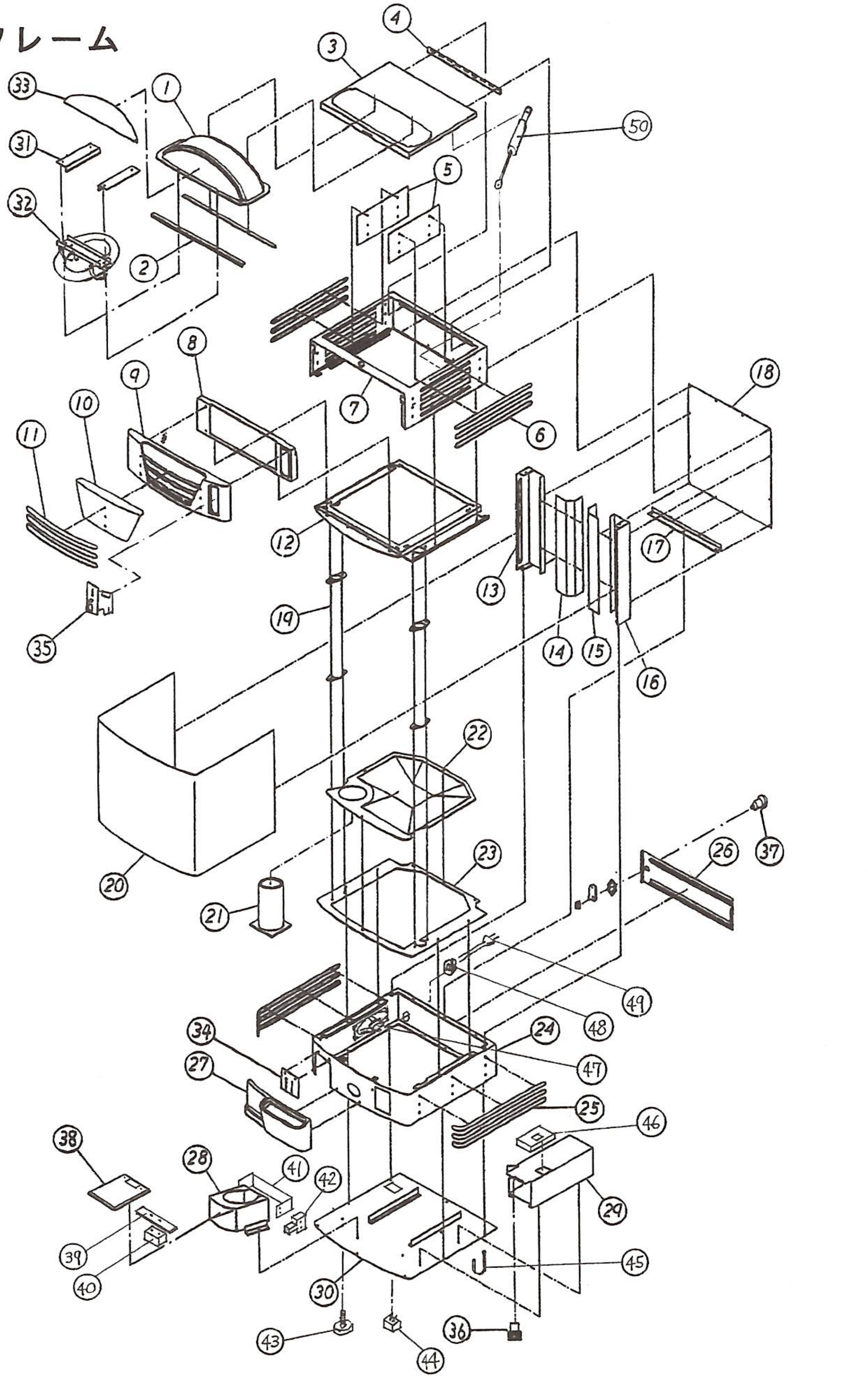




キャチャーユニットを下から見た図

○部品カタログ

◎フレーム

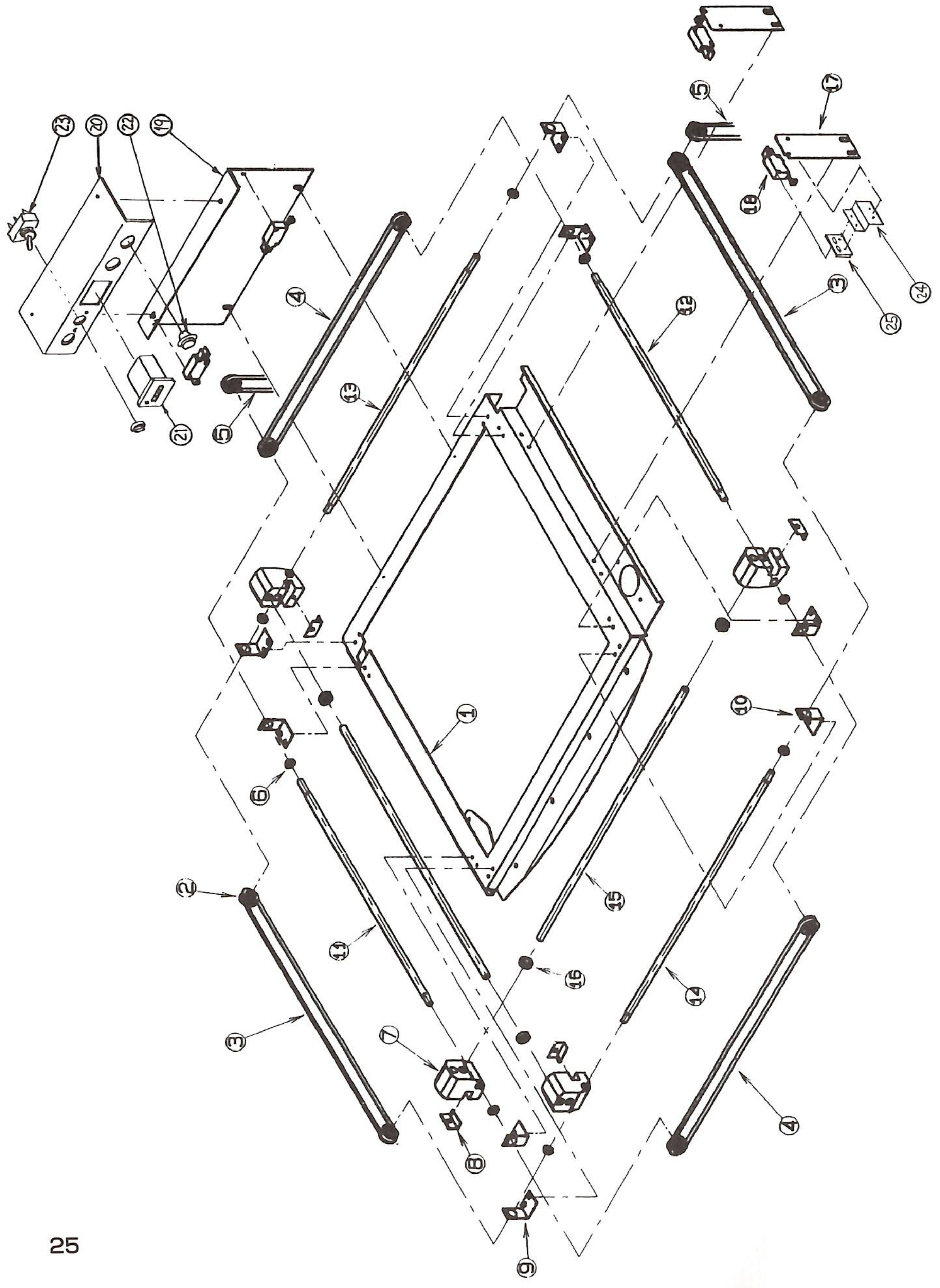

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50

●品目コードでカラーバリエーションのある部品（備考欄にて塗装及び、着色の指示のある部品）
につきましては、下記の表より機種コードを選び品目コードのＸに数字をあてはめて下さい。

カラー	機種コード(Ｘ)
パープル	1
レッド	2
イエロー	3
グリーン	4
ホワイト	5
ピンク	6

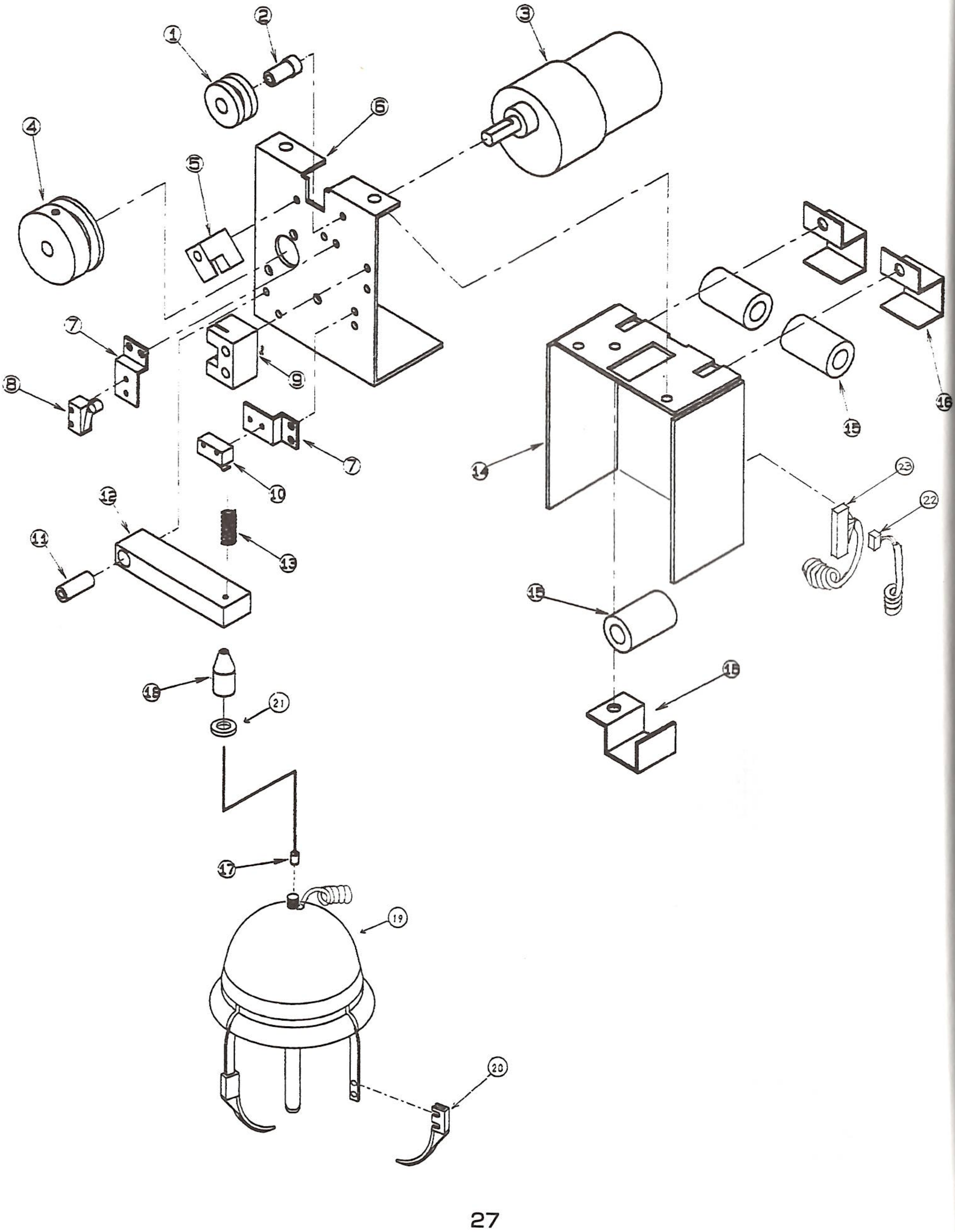
No.	品目コード	部　品　名	員数	型　番	材質／仕上げ
1	580080601	照明カバー	1	309120	
2	530030601	押エ板	2	309291	
3	51002160X	上部扉	1	309290C	塗装
4	530040601	蝶番	1	424629	
5	570060601	アクリルカラー窓	2	424535	
6	580070601	側面モール	6	424528	
7	51001060X	上部カバー	1	203724A	塗装
8	530051601	フロントフレーム	1	309289B	
9	58009060X	フロントカバー	1	203721	着色
１０	570100601	蛍光パネル	1	309254	
１１	580110601	正面モール	3	424526	
１２	51006160X	駆動ベース	1	203723E	塗装
１３	51017060X	背面支柱Ｌ	1	309298A	塗装
１４	51021060X	ベルトカバーＬ	1	424645	塗装
１５	51020060X	ベルトカバーＲ	1	424644	塗装
１６	51016060X	背面支柱Ｒ	1	309297A	塗装
１７	51018060X	背面カバーベース	1	424642	塗装
１８	51019060X	背面カバー	1	424643	塗装
１９	540150601	支柱	2	424661	
２０	570180601	展示カバー	1	309269	
２１	580260601	景品シュート	1	423899A	
２２	51039060X	底板	1	309273	塗装
２３	51038060X	底板ベース	1	309284	塗装
２４	51022060X	下部フレーム	1	101882B	塗装
２５	580020601	下部モール	6	424528	
２６	51031060X	基板取出扉	1	424614B	塗装
２７	58019060X	フロントベース	1	203720	着色
２８	51032060X	景品取出口	1	309299	塗装
２９	530281601	コインボックスケース	1	309286C	
３０	530250601	基板ベース受ケ	1	309300B	
３１	530410601	サークホルダー取付金具	2	424978A	
３２	30120601	サークホルダー	1	SC-200	
３３	71340601	照明カバーシール	1	ー	色指定
３４	570270601	景品コボレ止メ	1	424763A	
３５	4113710	コインセレクター	1	900/F37 ¥100	
３６	45006601	コインカウンター	1	GX06F	
３７	4319994	コインロック　同鍵	2	C-88-1	
３８	570250601	景品取出口カバー	1	424647	
３９	530340601	ウエイト調整板	1	424649	
４０	560130601	ウエイト	1	424648	
４１	530330601	景品センサベース	1	424610	
４２	3653111	光電センサ	1	EE-SPW311S1	
４３	49512601	プラパート	4	TM-125-4	
４４	33120802	シーソースイッチ	1	HLS-208K	
４５	560120601	チェーンフック	1	424609	
４６	500280601	コインコボレ止メ	1	424765	
４７	44403	スピーカー	1	F25E4C01-3	
４８	3913270	コードストッパー	1	Bu-3270A	
４９	374100601	ＡＣコードハーネス	1	95C01-W410	
５０	48121601	ダンパー	1	C1210S-EE	

◎メカニズム



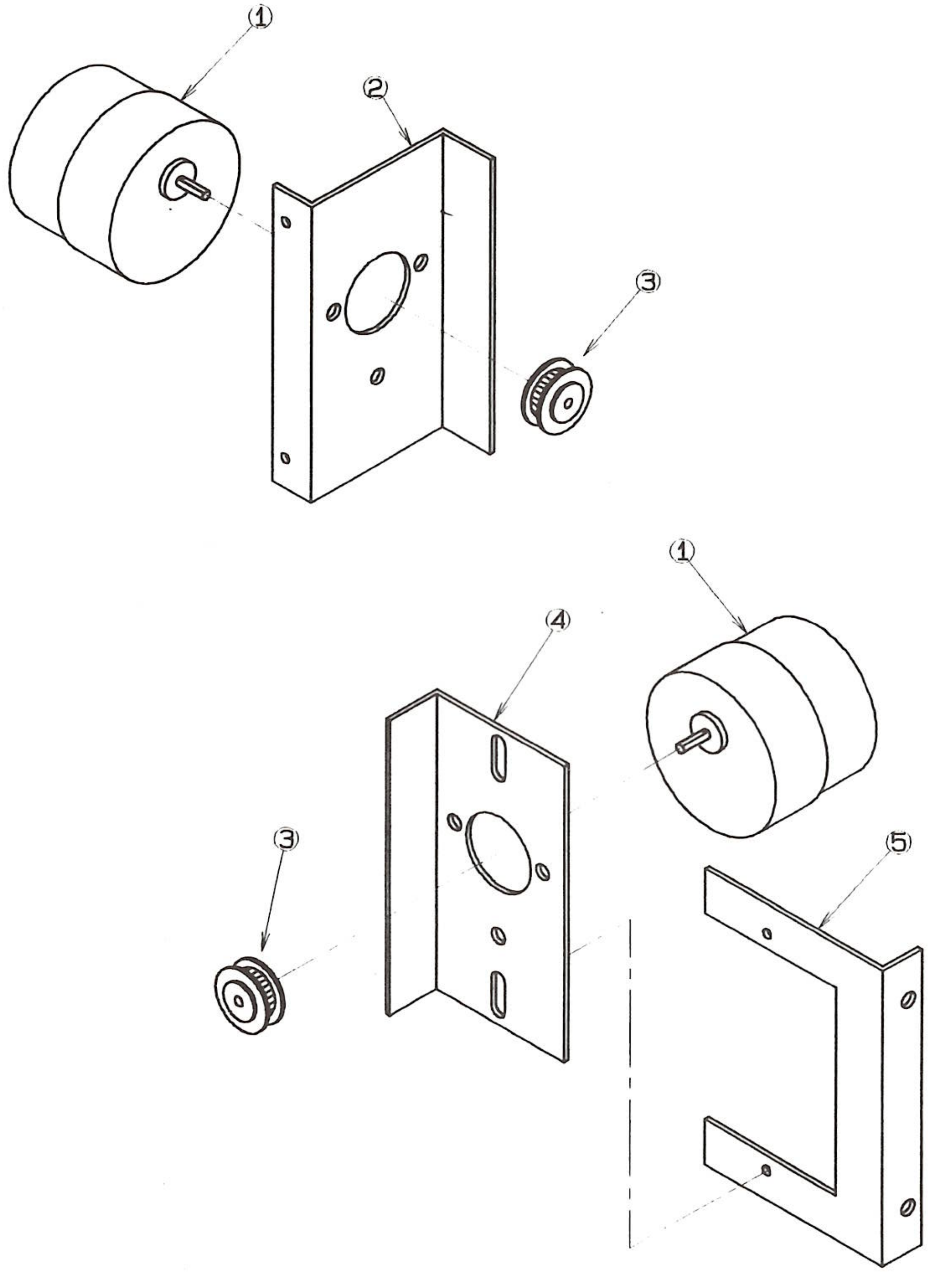
No.	品目コード	部　品　名	員数	型　番	材質／仕上げ
1	51006160X	駆動ベース	1	203723E	塗装
2	560050601	タイミングホイールＢ	１０	420258B	
3	4927524	タイミングベルト	2	752-2GT-4	
4	4928004	タイミングベルト	2	800-2GT-4	
5	49201610	タイミングベルト	2	1066-2GT-4	
6	482117	ミニチュアベアリング	8	MF117ZZS	
7	580120601	スライドブロック	4	424628	
8	530090601	ベルト押エ	4	423921A	
9	530070601	ベアリングホルダーＡ	4	424605	
１０	530080601	ベアリングホルダーＢ	4	424606	
１１	560010601	Ｘ軸用ドライブシャフト	1	421318B	
１２	560020601	Ｘ軸用同期シャフト	1	421319B	
１３	560030601	Ｙ軸用ドライブシャフト	1	421320A	
１４	560040601	Ｙ軸用同期シャフト	1	421321A	
１５	560060601	Ｘ、Ｙ軸	2	423920	
１６	560070601	カラー	4	423927	
１７	520100601	マイクロＳＷ取付金具	2	424627	
１８	33412601	マイクロスイッチ	4	K1L2	
１９	530420601	マイクロＳＷ取付板Ｂ	1	424843	
２０	530430601	スイッチベース	1	424842	
２１	45114601	景品カウンター	1	E-14P	
２２	3314122	押ボタンスイッチ	2	DS-412-2P	
２３	33331100	Ｊ３型操作用スイッチ	2	AJ31100	
２４	570470601	マイクロＳＷ取付ベース	2	NM101	
２５	570480601	マイクロＳＷプレート	2	NM102	

◎アームユニット（Z軸ユニット／キャッチャーユニット）



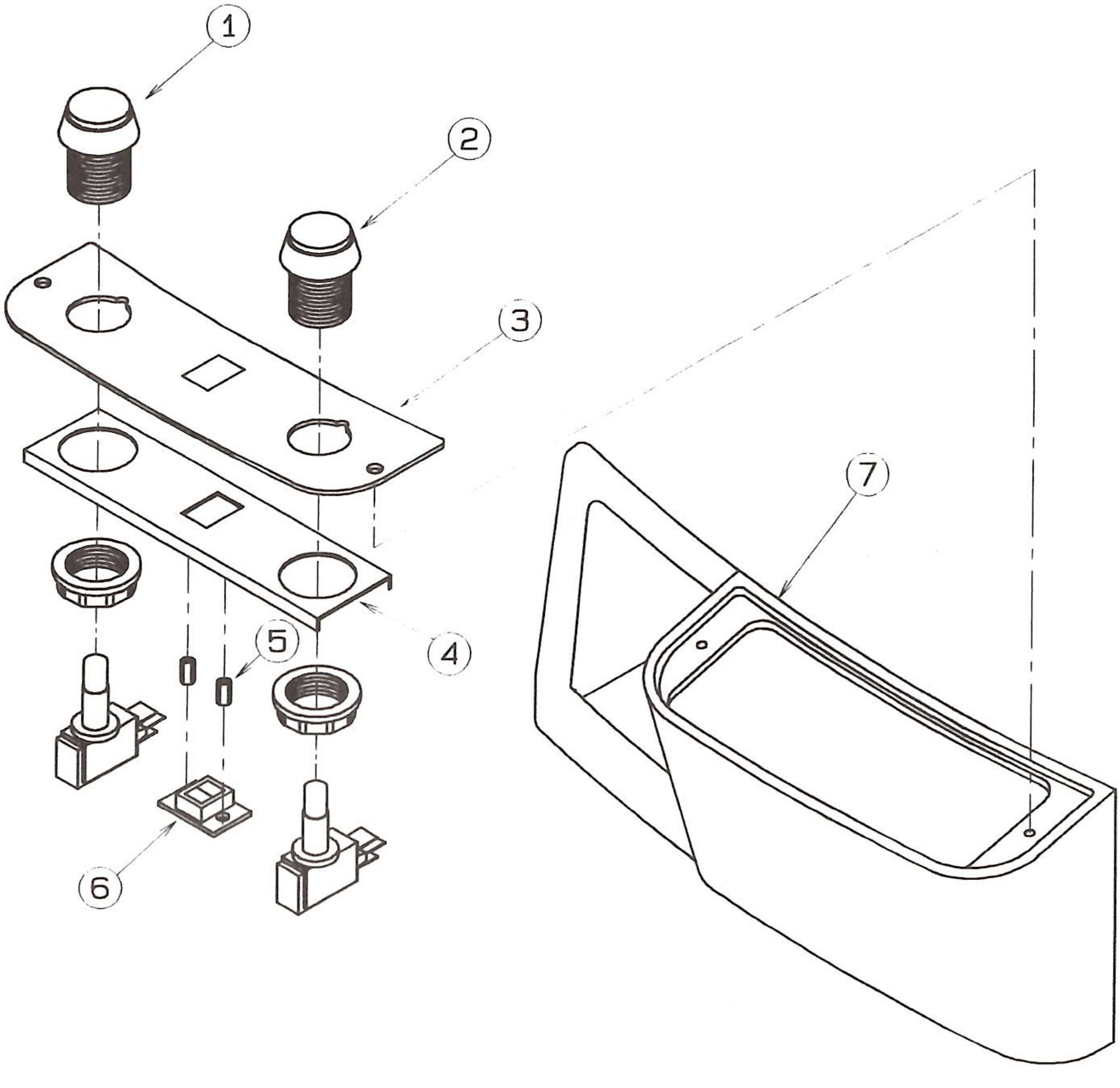
No.	品目コード	部　品　名	員数	型　番	材質／仕上げ
1	580140601	プーリー	1	421958A	
2	560110601	シャフト	1	420657B	
3	3613337	直流ギアモーター	1	DME33S37G180A	
4	560080601	巻キ上ゲプーリー	1	421579A	
5	580150601	ロープガイドＡ	1	423929A	
6	51011060X	Ｚ軸モータブラケット	1	309101A	塗装
7	530120601	Ｚ軸リミットＳＷ取付板	2	421956B	
8	33422601	マイクロスイッチ	1	D2F-L2-D	
9	580160601	ロープガイドＢ	1	423930A	
１０	33423601	マイクロスイッチ	1	D2F-L3-D	
１１	300315	黄銅スペーサー	1	SBE-315	
１２	580130601	ロープガイドＣ	1	421955B	
１３	48105502	コイルバネ	1	A055-02	
１４	51013060X	キャリア	1	424646	塗装
１５	580170601	スライドブッシュ	3	424584	
１６	510140601	ベアリング押エ	3	421577	
１７	560090601	ミニロープ	1	422035	
１８	560100601	吊リシャフト	1	424259	
１９	K2060601	キャッチャーASSY	1	CCU16-001	
２０	580010601	標準爪	3	NM-001	
２１	560140601	吊リシャフトカラー	1	424739	
２２	374270601	３芯カールｺｰﾄﾞﾊｰﾈｽ	1		
２３	374260601	９芯カールｺｰﾄﾞﾊｰﾈｽ	1		

◎X軸／Y軸ドライブモーター



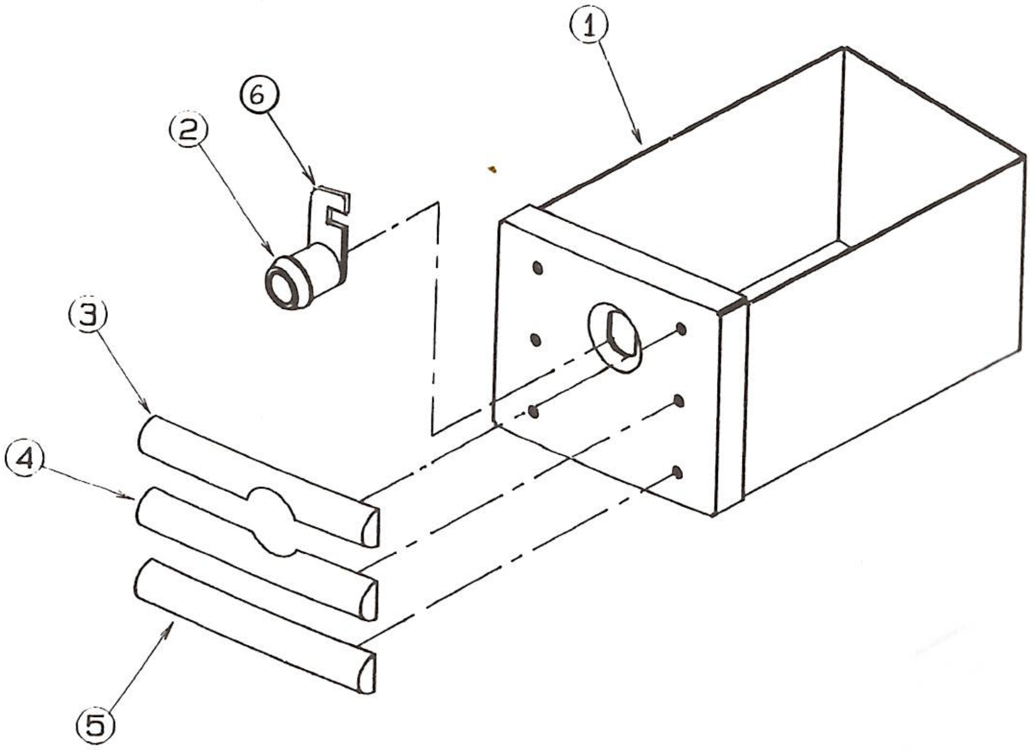
No.	品目コード	部　品　名	員数	型　番	備　考
1	36348601	シンクロナスモータ	2	SR485Z99-12	
2	530370601	Y軸モータブラケット	1	424613A	
3	49630601	タイミングホイールA	2	P30-2GT	
4	530350601	X軸モータブラケット	1	424612	
5	530360601	X軸モータベース	1	424611	

◎コントロールパネル



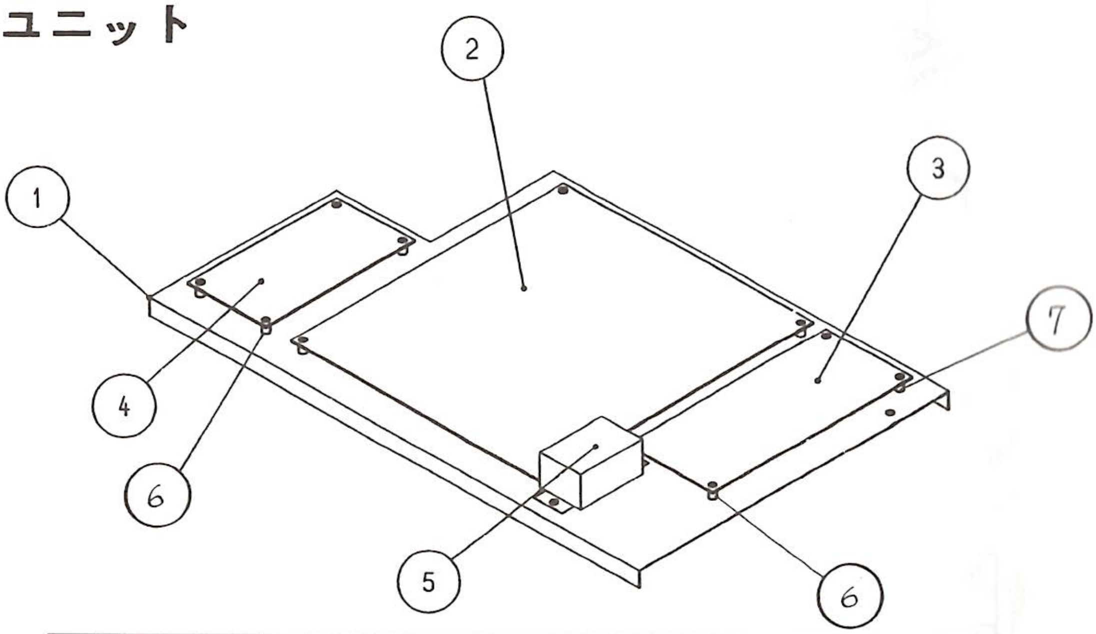
No.	品目コード	部 品 名	員数	型 番	備 考
1	33624322	照光式押しボタンＳＷ	1	IPB-M-SC-BL-R 赤色	
2	33624324	照光式押しボタンＳＷ	1	IPB-M-SC-BL-Y 黄色	
3	570210601	操作パネル	1	309270	
4	530240601	操作パネルベース	1	424607	
5	300310	ジュラコンスペーサ	2	SJA-310	
6	RYM-L	７セグ表示基板	1	RY-DCG-LED	
7	58019060X	フロントベース	1	203720	着色

◎金庫



No.	品目コード	部 品 名	員数	型 番	材質／仕上げ
1	510300601	コインボックス	1	309285	塗装
2	4324991	コインロック（鍵違い）	1	C-88-1	
3	580220601	金庫モール上	1	424529	
4	580230601	金庫モール中	1	424530	
5	580240601	金庫モール下	1	424531	
6	520730540	キーベロＢ	1	NX29-7300	

◎ 基板ユニット



No.	品目コード	部 品 名	員数	型 番	材質／仕上げ
1	530273601	基板ベース	1	309288C	
2	RYM-C	ＣＰＵ基板	1	RY-DCG-CNT-A	
3	RYM-D	電源分岐基板	1	FRK-1	
4	32102512	スイッチング電源	1	S8E1-02512H	
5	30120601	蛍光灯安定器	1	(SC-200)	
6	475308	金属スペーサ	2	SBB-308	
7	47505601	ロッキングスペーサ	１０	MSPLS-5	

S-9605

TM

■本製品に関するお問い合わせは下記まで。

お問い合わせ/ご相談について

故障の際の修理のご相談や筐体に関するお問い合わせ等は、下記の弊社技術サービスセンターまでご連絡下さい。

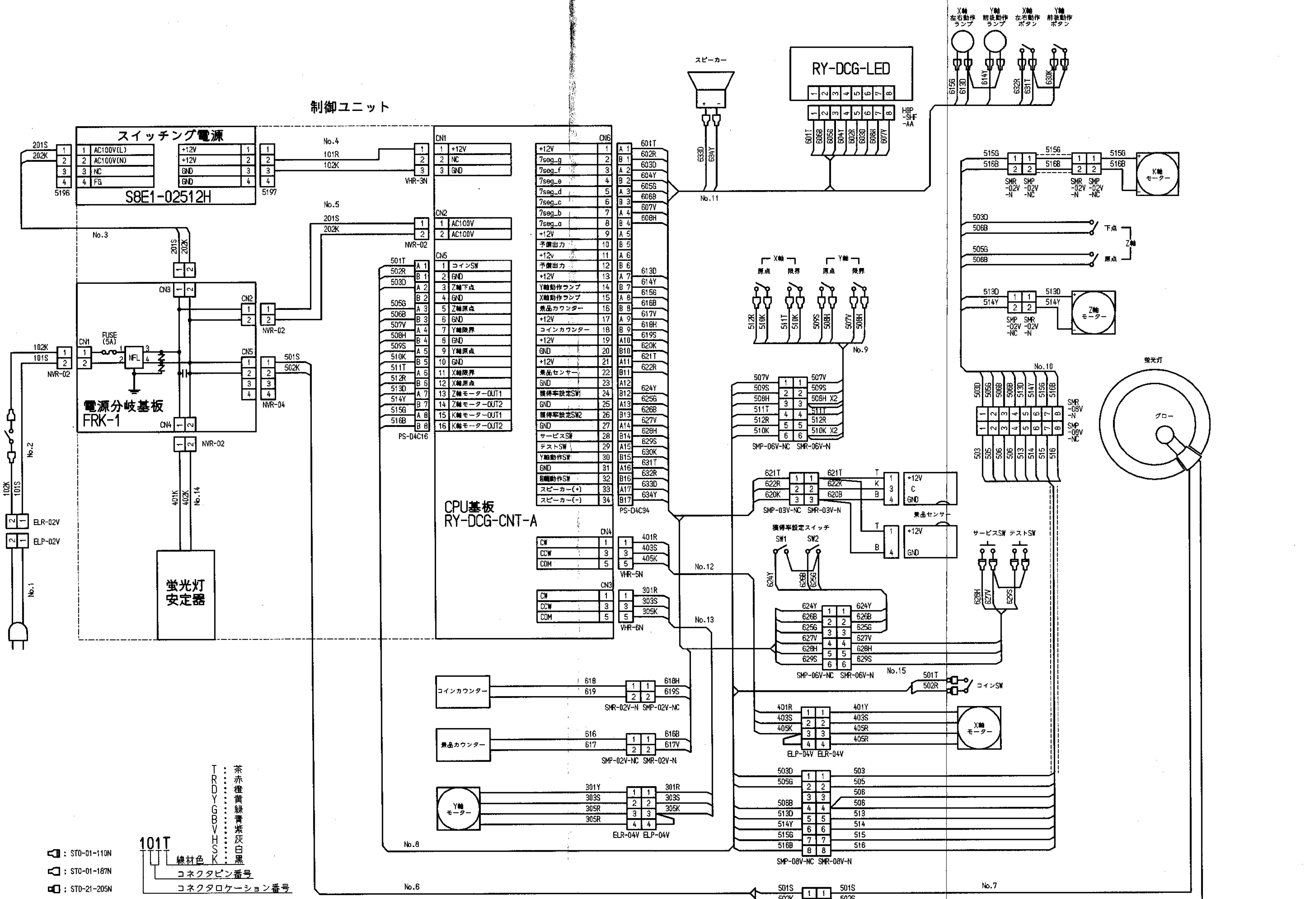
技術サービスセンター

〒564　大阪府吹田市江坂町2-21-12　TEL.06(338)6994

【受付時間】　AM10：00～PM5：00　（夏期休暇・年末年始は除く）

SNK®　株式会社　エス・エヌ・ケイ

大阪販売	〒564 大阪府吹田市豊津町18-12	TEL.06(339)5588	FAX.06(338)9506
東京支店販売	〒102 東京都千代田区紀尾井町3-8(第2紀尾井町ビル)	TEL.03(5275)2737	FAX.03(3222)7422
東京特機事業部	〒102 東京都千代田区紀尾井町3-8(第2紀尾井町ビル)	TEL.03(5275)2733	FAX.03(3222)7422
札幌支店	〒065 北海道札幌市東区北48条東15-2-36	TEL.011(752)6364	FAX.011(731)6446
仙台支店	〒983 宮城県仙台市宮城野区萩野町4-2-25	TEL.022(284)0191	FAX.022(284)0193
名古屋支店	〒465 愛知県名古屋市名東区陸前町3001	TEL.052(702)8522	FAX.052(702)8545
大阪販売広島駐在	〒731-01 広島県広島市安佐南区祇園町3-32-1	TEL.082(871)8317	FAX.082(871)5303
大阪販売高松駐在	〒760 香川県高松市福岡町2-13-17	TEL.0878(23)3371	FAX.0878(23)0920
福岡支店	〒812 福岡県福岡市博多区豊2-4-19	TEL.092(413)6156	FAX.092(413)8740



(4001~)

"NEO MINI"配線図